

6月に入り、蒸し暑く感じる日が増えてきました。
これからさらに暑い日が増えていくと思いますが、熱中症対策をしっかりと
安全第一で仕事に取り組みたいです。

懇親会

4月15日に当社で予算審議会が開催された後、懇親会が開催されました。
会社の近くにあるお寿司屋さんでの開催となりました。

私は令和2年に入社し今年度で4年目となりますが、新型コロナウイルスの影響で、
会食形式での懇親会が開けなかったこともあり、初めての参加となりました。

普段はなかなか話すことの少ない社員と交流が出来たり、普段とは違う一面を
見ることができて良かったです。



新型コロナウイルスについて

令和5年5月8日より、これまでの2類相当から、
季節性インフルエンザ等と同じ「5類感染症」となりました。

これにより、マスク着用等の感染対策は個人・事業者の
判断が基本となりました。

ただし、医療機関などへの訪問時や通勤ラッシュ時などでは、
引き続きマスクの着用が求められています。

懇親会のようなコロナ禍ではなかなか出来なかったことも、
これから徐々に出来るような世の中になっていけると
いいなと思います。

街中でも、マスクを外している方が徐々に
増えているように感じており、
私が大学時代に所属していた合唱団でも、
ようやくマスクを外しての練習が
出来るようになったようで、嬉しく思います。



梅雨の季節と熱中症

5月あたりから熱中症のニュースを目にする機会が増えてきますが、6月の梅雨入りと共に急激に熱中症になる人が増えてきます。

梅雨に入って湿度が高くなると汗が蒸発しにくくなり、高温になった体温がさがりにくくなるためです。

環境省の熱中症予防情報サイトに、暑さ指数(WBGT)というものがありますが、人間の熱バランスに影響の大きい、気温、湿度、輻射熱の3つを取り入れた指数です。この指数では温度よりも湿度の占める割合が大きくなっています。実際に気温が同じでも湿度が高い方が熱中症になる人が多くなるというデータもあります。

天気予報などで熱中症アラートを確認したり、ネットで暑さ指数を見たりしながら、こまめな水分・塩分補給と休憩を取り、熱中症ならないように気をつけましょう。

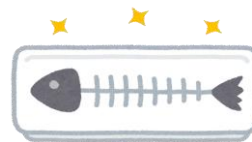


好き嫌いの変化

子供のころ嫌いだった食べ物が、大人になってから好きになる。皆さんもよくあることだと思いますが、私も気付けば食べられる様になっているもしくは好きになっているなんものが多々あります。

私は子供のころ蕎麦があまり好きではなかったのですが、今は旨い蕎麦屋を見つけて通うようになっていました。あと、焼き魚もあまり好きではなく、食べ方も汚かったのですが何故か今は好んで食べるようになり、食べ方も綺麗になっています。その他にもこんにゃくや山菜など、こどものころなにが旨いのかわからなかったのに、気付けば好んで食べる様になっています。一時期食べたいものだけを食べていたことが何年もあったのですがある時、何気なく食べてみたら旨かったという様な感じで好きになってしまったのです。

もちろん子供の頃から嫌いなままのものもありますが、そういうものは体が欲してないと思って無理に食べようと思いませんが、今後食べる機会もあるかもしれません。



○編集後記○

紫陽花の季節になりました。何度か紫陽花で有名な場所に見に行ったりもしたのですが、最近は通勤途中の植え込みで楽しんでいます。

行列に並んでまでして見るのが億劫になってしまったのと、最近は色々な種類の紫陽花が楽しめるというのがあります。